

# 「うき世」の思想

日本人の人生観

《法蔵館文庫》

はしもとみねお  
橋本峰雄 [著] (故人)。元神戸大学教授

文庫判・並製カバー・二二六頁・本体一、二〇〇円＋税

2026年7月刊行



「うき世」という言葉の歴史的変遷をたどり、日本人の世界観形成における役割を考察。文学・思想・宗教など多様な文化領域を横断し、仏教思想が日本社会に深く根づいていく過程と、その哲学的意義を解き明かす。解説〓畑中章宏

## 【目次】

### 序論

- 1 「うき世」研究について
  - 2 「うき世」の歴史（古代・中世）
    - 1 「うき世」意識の萌芽
    - 2 仏教の影響
    - 3 無常観の民衆化
  - 3 「うき世」の歴史（近世・現代）
    - 1 近世庶民の生活意識
    - 2 近代知識人における「うき世」
    - 3 流行歌のなかの「うき世」
  - 4 「うき世」の思想
  - 5 「うき世」の哲学
- あとがき

解説半世紀後の「憂世」に読みなおす

畑中章宏

【著者略歴】1924年、徳島県生まれ。京都大学文学部哲学科卒業。元神戸大学文学部教授。法然院第30代貫主。専門は哲学・思想・宗教。思想の科学研究会や現代風俗研究会の会員としても活動した。1984年、逝去。著書に『丸いメガネを返せ——おりにふれての哲学』（朝日新聞社、1973年）、『性の神』（淡交社、1975年）、『くらしのなかの仏教』（人文書院、1979年。のち中公文庫、1998年）、『論争のための文章術』（潮出版社、1980年）、『宗教以前』（高取正男と共著、NHKブックス、1968年。のちちくま学芸文庫、2010年）、『哲学のすすめ』（梅原猛・藤沢令夫共編、筑摩書房、1969年）、『暮らしを考える』（多田道太郎共編、ぎょうせい、1977年）などがある。

ご注文は FAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

哲学・思想

## 注文書

(書店名)		様	
ご担当		冊	
橋本峰雄 著		法蔵館	
「うき世」の思想——日本人の人生観		一、二〇〇円＋税	
【法蔵館文庫】			
ISBN978-4-8318-2731-9 C0110			
お名前		ご住所	
お電話			